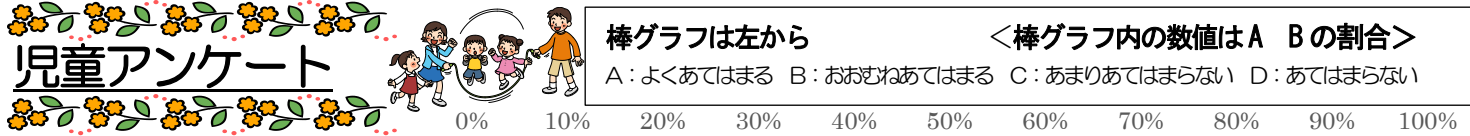


ましみずの里

～自ら学び ともに伸びる～ 自ら考え表現し合い・自ら開きわかり合い・自ら挑み高め合う子どもを育てます

今年度、児童と保護者の皆様からいただいた、学校評価アンケートの結果についてお知らせいたします。結果を参考に、さらによりよい学校経営をめざしてまいります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



設問	質問内容	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)
①	あなたは、学校でべんきょうしたり友だちと遊んだりすることが楽しいですか。	79.7%	18.2%		Dはゼロ
②	あなたは、自分でべんきょうの仕方を工夫したり、よりよい生活になるように自分で考え、てくらしをつくることができましたか。	43.6%	47.8%		
③	あなたは、べんきょうで友だちと考えを教え合ったり発表し合ったりするのが楽しいと思いますか？	56.0%	32.1%		
④	あなたは、よいと思うことや、みんなのためになると思うことを進んでやろうとしていると思いますか。	55.6%	34.9%		
⑤	先生は、勉強をわかりやすく教えてくれますか。	80.4%	17.2%		Dはゼロ
⑥	学校や先生は、相談のってくれたり、いじめをなくしたりすることなどいっしょうけんめいに取り組んでいると思いますか。	77.7%	18.6%		
⑦	あなたは、相手の気持ちを考えて行動することができていると思いますか。	47.4%	40.5%		
⑧	あなたは、本を読むことが好きで、いろいろな種類の本を進んでかいていると思いますか。	49.1%	30.6%		
⑨	あなたは、早ね、早おきをして、朝ご飯を食べる習慣やアウトメディアが身についていると思いますか。	30.7%	44.5%		
⑩	あなたは、登下校のときなど、地いきの方に進んであいさつをかわしていると思いますか？	61.9%	25.8%		
⑪	ちいきの人といっしょに活動したり、ちいきのことを学んだりすることは楽しいですか。	65.6%	24.4%		

- ◎ 設問1・2・4・6・9・10は、昨年度よりABの割合が微増し、自覚的に自信を持ち始めてくらしをつくらしている児童が増えていると分析しています。学び合いを大切にした授業改善やくらしのふりかえりへの取組みの成果と考えています。
- ◎ 設問5・6では、定期的な児童との面談や「なりたい自分」の姿を意識した「くらしづくりの支援の成果」と考えています。
- ◎ 設問9は、全体の中では一番低い数値ですが、昨年度との比較では一番伸びが見られました。今後も、家庭と連携・協力しながら、「自分のくらしづくりを自分でよりよくしようとする意欲や態度」を育めるよう指導・支援にあたっていきます。

保護者アンケート

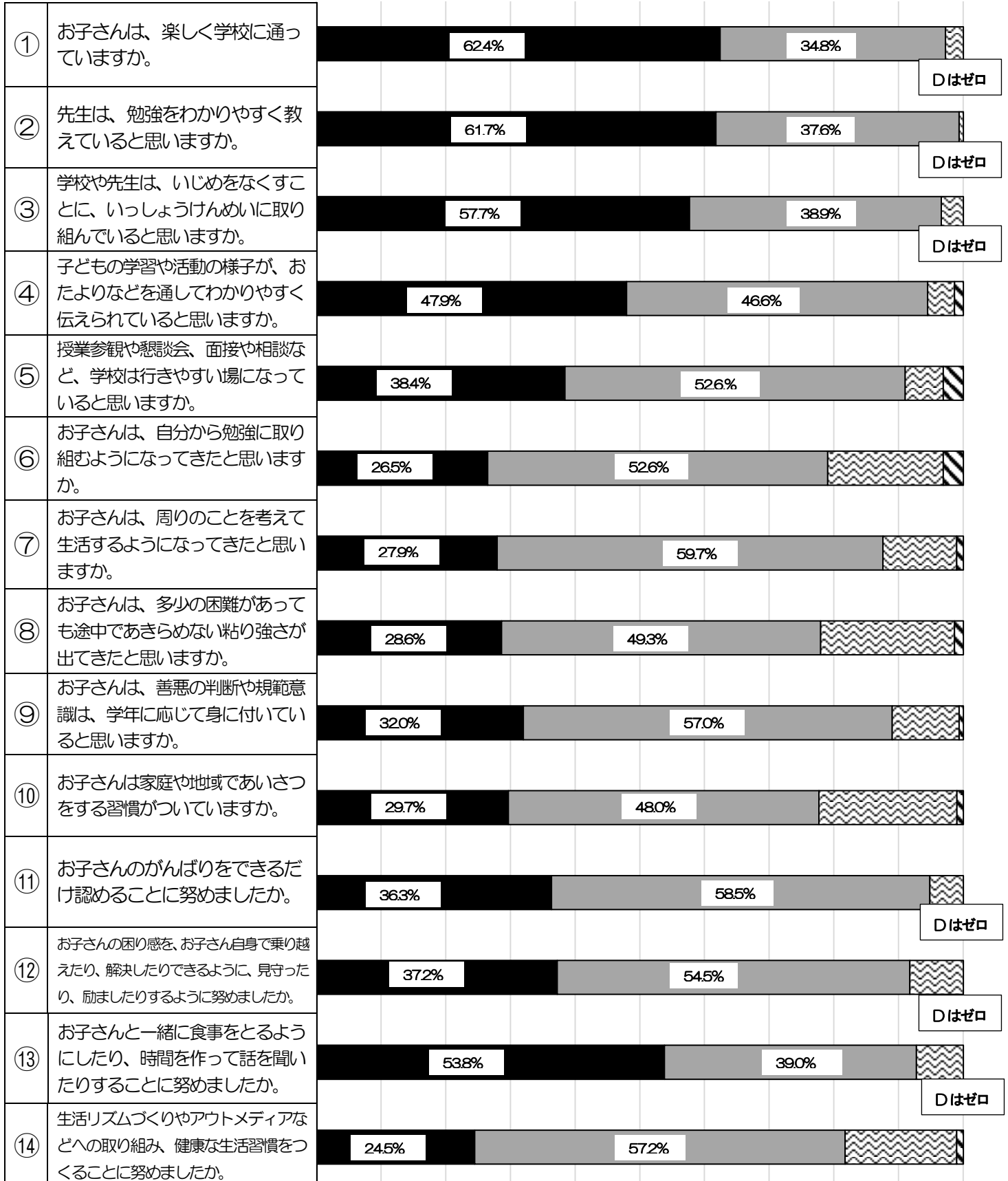


棒グラフは左から

<棒グラフ内の数値はA Bの割合>

A:よくあてはまる B:おおむねあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



- ◎ 設問1・2・3・4について、高い評価をいただきました。今後も、児童の育ちや成長は一人一人みんな違うことを根底においた児童理解を深め、解決する課題を明確に持ちながら授業改善、生活指導等の実践に取り組んでいきます。
- ◎ 設問11・12・13については、多くの保護者の皆様の家庭での関わりがお子さんの心の安定に大きく結びつき、それが心身のエネルギーの源となり、児童設問4・7の「自他を思う、よりよい言動の結果」に反映していると考えています。
- ◎ 設問10については、見守り隊の方々からのあいさつで元気をもらい、あいさつをもっとがんばりたいと思っている児童や横断歩道で止まってくれた運転手に丁寧におじぎをする児童が増えています。今後も継続して、声掛けをお願いします。